

# 小学校道徳教科書採択

# 「学校現場の意見を尊重」(藤沢市長発言) 藤沢市は光村図書出版に決定!

藤沢市教育委員会臨時会開催(8月2日)  
傍聴者187人が見守る中、  
小学校の道徳教科書を審議!

藤沢市内の小学校で来年度から使用する道徳教科書を決定する市教育委員会8月臨時会が2日開かれ、平岩多恵子教育長、中林奈美子委員、小竹伊津子委員、大津邦彦委員、飯島広美委員の5名で審議が行われ、光村図書出版の教科書が採択されました。対象となったのは光村図書出版、東京書籍、学校図書、学研教育みらい、光文書院、日本文教出版、教育出版、廣済堂あかつきの8社の道徳教科書です。安倍首相の写真や君が代の歌い方についての記述があり問題視されていた教育出版を推薦した委員はいませんでした。傍聴には定員の100名を超える187名の市民が駆けつけ審議を見守りました。審議のな

か教育長が「学校現場の意見を尊重することが大切」と発言したことは、採択にあたって重要な観点です。  
藤沢市の「教科用図書採択方針」で決められている、学校長からの「教科用図書調査書」の結果では、評価の観点1~7の合計で、光村図書出版、東京書籍、学研教育みらいの3社が高い評価でした。  
今回の採択結果は小学校35校の教育現場と展示会等での市民の意見が反映された結果であったと評価できるものです。



日本共産党市議団は  
道徳教育についてこう考えます

を育てる」こととしています。従って、学習を通じて身につけた判断力や心情、意欲、態度という人間の内面にかかわることが評価の対象になります。このような道徳教育は、個人の価値観や内面を教科書でコントロールし評価することになることから、市民から不安や反対の声が上がっています。  
子どもたち一人ひとりの道徳性を育む教育は重要なものですが、民主主義社会の道徳とは憲法の理念にそった個人の尊厳と人権を互いに尊重することを基礎において子どもたち自身が自ら育てていくものです。上から「こうあるべきだ」と押し付けることはできません。国も自治体も道徳教育への統制をやめ、教育の自由と自主性を守るためにこそ役割を発揮するべきと考えます。

小学校では2018年4月から中学校では2019年4月から、教科外の活動という位置付けだった道徳の授業が正式な教科となりました。今回の教科書採択は文部科学省の検定に合格した8社の教科書を審議することになったものです。

道徳教科書には「規則の尊重」「礼儀」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」など、新学習指導要領に基づく19~22項目をすべて盛り込むことが求められました。道徳の目標について政府は「道徳的諸価値

についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度



**日本共産党 藤沢市議団 市議会報告**  
No.258  
2017年8月6日(連絡先) Tel (25) 1111 (内) 5649  
(ホームページ) <http://www.ne.jp/asahi/jcp/fujisawa/>  
(E-mail) [f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp](mailto:f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp)



**法律・生活相談**  
9月14日(木) 午後1:30から予定  
(日本共産党議員団控室にて)  
ご希望の方はご連絡ください  
(25) 1111 (内線) 5649

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください

藤沢市議会議員  
柳沢潤次  
藤沢市議会議員  
土屋俊則  
藤沢市議会議員  
山内幹郎  
藤沢市議会議員  
味村耕太郎

# 8月1日 藤沢市で大雨・洪水警報・避難勧告！

## 水害対策を急ぎ、引地川の遊水地を早急に！

**藤沢市内で総雨量100mm、  
最大時間雨量67mmを超える**

8月1日、午後2時過ぎ神奈川県東部で短時間に大雨が降りました。

雨量は、藤沢消防局観測データで、藤沢地域で総雨量104.5mm、最大時間雨量（15時〜16時）67.5mm、長後地域で総雨量100.5mm、最大時間雨量（14時〜15時）40.5mm、気象庁観測データで辻堂地域で総雨量84.0mm、最大時間雨量（15時〜16時）51.0mmに達しました。境川、引地川も短時間に増水し、特に引地川は石川橋で15時40分に水位が4.1mになり、氾濫危険水位を超えました。氾濫に備え、長後、湘南台、六会、大庭、善行地域の一部約3万8千世帯、9万3千人に避難勧告が発令されました。藤沢市内の被害状況は下表の通りです。

人的被害	なし
床上浸水	4件
床下浸水	1件
車両水没	6台
道路冠水状況	16箇所
交通機関	江ノ電一時不通
避難者数	5名

**水害に強いまちづくり  
と早急な水害対策を！**

引地川は湘南台地域の遊水地計画が国の補助金

削減が遅れています。早急な完成が求められます。現状の河川改修や雨水管、道路側溝など雨水対策は50mmまでしか対応していません。最近の気象状況からすれば今後の整備計画を当面70mmまで引き上げるべきです。

また、必要な箇所への地下貯留管の建設など直接河川に流さない対策も必要です。河川の下流域にある都市として、まちづくりのあり方を抜本的に見直す必要があります。山林や農地を削減する大型開発計画や宅地化方針は見直すことが求められます。

さらに、避難のありかた、聞き取りにくい防災無線の改善、被害者への補償の拡充などソフト面の対策もきめ細かく再検討が求められます。



引地川 稲荷柏山橋付近 8月1日 17時撮影

**9月議会が9月1日から始まります**

藤沢市議会9月定例会が始まります。会期は9月1日から10月6日までの36日間です。9月議会は、昨年度（2016年度）の決算認定議案が審議されます。日本共産党市議団は決算特別委員会委員は味村耕太郎議員が担当し、最終日の決算討論は、山内幹郎議員が担当する予定です。引き続き、皆さんのご意見・ご要

望をお寄せください。また、全ての会議は公開されていますので、ぜひ、傍聴においでください。インターネット配信も行っています。なお、市民の皆さんからの請願・陳情の締切は左表の通りです。



### 【藤沢市議会9月定例会日程（予定）】

9/ 1	金	本会議	議案・予算上程
/ 5	火	本会議	議案等質疑、委員会付託
/ 6	水	建設経済常任委員会	土屋議員担当
/ 7	木	厚生環境常任委員会	味村議員担当
/ 8	金	子ども文教常任委員会	山内議員担当
/ 11	月	総務常任委員会	柳沢議員担当
/ 12	火	補正予算常任委員会	土屋議員担当
/ 13	水	議会運営委員会	柳沢議員担当
/ 15	金	本会議	議決・一般質問
/ 19	火	本会議	一般質問
/ 20	水	本会議	一般質問
/ 21	木	本会議	一般質問
/ 22	金	本会議	一般質問・16年度決算上程
/ 26	火	本会議・決算特別委員会	出資法人質疑・決算委設置
/ 27	水	決算特別委員会	味村議員担当
/ 28	木	決算特別委員会	味村議員担当
/ 29	金	決算特別委員会	味村議員担当
10/ 2	月	決算特別委員会	味村議員担当
/ 3	火	決算特別委員会	味村議員担当
/ 4	水	決算特別委員会	味村議員担当
/ 6	金	本会議	決算討論（山内議員）・議決

【会 期】9月1日～10月6日 36日間  
 ○告示：議員説明会 8月25日（金）9：30  
 ○会期を決める議会運営委員会 8月29日（火）2：30  
 ●請願締切：8月29日（火）正午まで  
 ●陳情締切：9月 1日（金）17時まで

